

ぎょうむそくほう

【ダイジェスト】

No.685

2025年8月26日

東海旅客鉄道労働組合

<https://www.jrtu.jp>



「ハートフルカンパニービジョン ⇒2027」の取り組み推進！



Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

「基本協約」改訂 第4回団体交渉

効率的な業務執行、人事処遇や制度充実等について議論

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

8月26日、「基本協約」改訂に向けた第4回団体交渉を開催し、会社と議論を展開した。

今回の団体交渉では、「効率的な業務執行体制の実現」「意欲とやりがいを持てる人事処遇・賃金制度の充実」を中心に議論を展開し、**世の中の働き方の変化や、現場の実態に合わせた各種手当の見直し、出張に関する各種制度の改善、中央新幹線建設に従事する社員の労働条件の改善等**を強く求めた。

また、**労働時間の適切な把握と業務の棚卸し、病院を含めた各箇所の要員配置、ICT環境整備やペーパーレス化の推進**等についても主張した。

JR東海ユニオンは引き続き、職場の実態をしっかりと伝え、「将来にわたる会社の発展と組合員・家族の幸せ実現」に向けた粘り強い交渉を展開していく。

【主な議論内容】※項目番号は、申入れNo.とリンクしています（部分は、現時点で前進を確認した事項）

IV. 効率的な業務執行体制の実現

1. 効率的な業務執行体制の実現

- ✓業務実態を確実に把握し、業務の見直し、改善につながる取組みの継続
- ✓業務量に見合った適正な要員配置
- ✓効率的な業務遂行を実現するためのシステム、資機材の導入、環境改善の継続
- ✓各工事事務所をはじめ、**中央新幹線建設に従事する社員の労働条件の改善**
- ✓業務改革について特別条項廃止を見据えた取組みの推進

・インターネット端末を持ち出し可能にするためのSIM（約3,200枚）の配付完了を確認

・次期Jネット、工務系職場を含め全て可搬型となることを確認

V. 意欲とやりがいを持てる人事処遇・賃金制度の充実

2. 長期雇用を前提とした各種手当のブラッシュアップ

- ✓「新しい人事・賃金制度」の見直しにおいて生じている諸課題の改善
- ✓世の中や働き方の変化、現場の実態に合わせた各種手当の見直し など

・紙保管を電子保管へ切り替える規程改正を確認

※議論内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。